

教科(科目)	保健体育（保健）	単位数	1 単位	学年(コース)	2 学年
使用教科書	現代高等保健体育（大修館書店）				
副教材等	現代高等保健体育ノート（大修館書店）				

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	卒業までにこのような資質・能力を育みます。 ①明確な目標を設定し、その達成に向けて継続的に努力できる力を育成します。 ②主体的・意欲的に学びに向かう姿勢と、誠実で礼儀正しい態度を育成します。 ③前向きに自己の向上に努め、思いやりを持って行動できる力を育成します。 ④自ら課題を見つけて解決しようと行動し、社会に貢献する力を育成します。
カリキュラム・ポリシー	上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行います。 ①基礎的・基本的な学力の定着を図るとともに、ICTの活用など工夫をし、生徒が主体的・対話的に学習に取り組めるよう「分かる」授業の実践・改善に努めます。 ②総合的な探究の時間では、教科等横断的な視点で、地域社会と自己との関わりから課題を発見し、多様な他者と協働して解決しようとする活動に取り組みます。 ③生徒個々の持っている長所・能力を最大限伸ばし、生徒が自らの可能性に挑戦し、進路希望を実現できるようキャリア教育を推進します。 ④社会に貢献する姿勢を身に付けさせるために、新潟県立大学との交流、地域行事への参加、ボランティア活動などへの積極的な参加を促進します。

2 学習目標

保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。

- （１） 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
- （２） 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
- （３） 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

3 指導の重点

わが国の疾病構造や社会変化に対応して、健康を保持増進するためには、ヘルスプロモーションの考え方を生かして健康に関する個人の適切な意志決定や行動選択及び健康的な社会環境づくりなどを行うことが重要であることを理解できるようにする。

4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けている。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝えることができる。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を身に付けようとしている。

5 評価方法

評価方法	各観点における評価方法は次のとおりです。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	・ 定期考査 ・ 保健ノートやプリントの提出物 ・ 授業時間中の取り組み （授業態度、発表や討論の様子、参加状況）	・ 定期考査 ・ 保健ノートやプリントの提出物 ・ 授業時間中の取り組み （授業態度、発表や討論の様子、参加状況）	・ 定期考査 ・ 保健ノートやプリントの提出物 ・ 授業時間中の取り組み （授業態度、発表や討論の様子、参加状況）
	内容のまとまりごとに、各観点「A：十分満足できる」、「B：おおむね満足できる」、「C：努力を要する」で評価します。内容のまとまりごとの評価基準は授業で説明します。		

6 学習計画

月	単元名	教材名	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4 ・ 5 ・ 6	生涯を通 じる健康	生涯を通じる健康	01 ライフステージと健康 02 思春期と健康 03 性意識と性行動の選択 04-①妊娠・出産と健康 04-②妊娠・出産と健康 05-①避妊法と人工妊娠中絶 05-②性感染症について 06-①結婚生活と健康 06-②結婚生活と健康レポート	9	・定期考査 ・保健ノートやプリントなどの提出物 ・授業時間中の取り組み(授業態度、発表や討論の様子、参加状況)
			1 学期期末考査	1	
7 ・ 8	生涯を通 じる健康	生涯を通じる健康	07 中高年期と健康 08 働くことと健康 09 労働災害と健康 10-①健康的な職業生活 10-②健康的な職業生活レポート	14	
9 ・ 10 ・ 11 ・ 12	健康を支 える環境 づくり	健康を支える環境 づくり	01 大気汚染と健康 02-①水質汚濁、土壌汚染と健康 02-②環境問題 DVD 学習レポート 03 環境と健康にかかわる対策 04-①ごみの処理と上下水道の整備 04-②環境とゴミ・水に関するレポート 05-①食品の安全性 05-②食品の安全性レポート 06 食品衛生にかかわる活動		
			2 学期期末考査	1	
1 ・ 2 ・ 3	健康を支 える環境 づくり	健康を支える環境 づくり	07-①保健サービスとその活用 07-②保健サービスと高齢者のレポート 08-①医療サービスとその活用 08-②自分や家族が大病したらレポート 09 医薬品の制度とその活用 08-③献血と臓器提供レポート	6	
			学年末考査	1	
			10 さまざまな保健活動や社会的対策 11-①健康に関する環境づくりと社会参加 11-②健康の環境づくりと社会参加レ ポート	3	

計 35 時間 (50 分授業)

7 課題・提出物等

保健ノートやプリントなどの提出物があります。

8 担当者からの一言

毎時間、健康課題を自分のこととしてとらえることができるように、授業に集中して取り組んでください。